



選択集を知りたい!

東京本語会仏集「せんちゃくけんかんねんぶつしゅうと

THERE, SHEETAS, MARRYLE SHADES LATE SHEET RESERVED AND LINE OF THE PARTY SECRETAL PROPERTY OF PARTIES, CAUSES ... METALLISM, CONCURRENCES ORTHOGOGRAPHICS. NAMES OF TAXABLE PARTY OF TAXABLE PARTY OF TAXABLE PARTY OF TAXABLE PARTY. RESERVED BY STRAIN

「浄土宗第一の聖典―『選択集』―女学ぼう」

PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE

CARBORN PROBES MARKET, 1945 SERVICES

AND CARATES CAMBOLISTS STATED FOR BUILDING BOOK A THE RESE OF S. LEWIS COMPANIES. LANSING COMPANIES. BRAZING AMERICA, CALEBONICO, APONDICO, DIRECTO, MARCO, A AMBRICATION SELECT ARCHITECT, INTROSPORTOUTER A TANK, HER L. V. MERKEMBURUH, MURIC M. MPROK. MAKKAMI

BUILDINGS AND ARREST ARTER A. CRISTALOGRA DESCRIPTION 化共议转换公司工作, 法职工人以上工作工工的国际公司公司公司工作工作 (进利用) 心理证明, 化物 化聚溴的氢酶医生物,如果以大多有解解及与大约如果或人类的有效不同,不可以为生,也是不 在,全部内部行行任,第二次即并大概的联心工作的工术上,全部心脏器以及1、2和1.12.20%1. F. 医动脉形成小体性排除与自动中枢,在水水中有利性物质上生物可含色,或形成形形物的 MICHELPHANES WHEN THE TAXABLE

《美国集团集》(《美国教育的基本公司、10年30日)

在共和國(1800-1965)開西 化新型高速管理信息。1.4.36(6)新1055

集團性,用人工人學教授人们所紹介了了文化。大学表示 [國門集] 研究一個性 (經過數,)數 建物、排除物1 25 -- 17、通过物1 A.S.S., 不太不为, (人物的类似) 取1 6 图 1 . (如称 1 P 及阿丁科、1品种物的通信人类(明日下班人人工以和物的通信可以会不为可以(1世1年,他为 等的条件1 不利用 (国际企业条件) 中国的过去式与某一种企业 (特别主义是 (1994年) A.B.

は同は下来を療法とも刊行まれている。

法职主人公司先刑者与治院各所接口化工水平(1)至此末1、任主共成2.1、(2017年) 也不可 据 R. - 乾燥 - 如此 - 随用 - 如何 - 如何 - 如仁 你以, 本在 可以 - 经被上的股份 - 有效有效 - 不不知 《佛护·聞》 解解 引水锅塘小水水,将多水水煨辣水水水水煮水料洗水水洗水,然后 经不得的证据的 在超对了一条为公司,一般PSY不断联合,如他公司的发表为为公司的,并以解释与规则的实现。 新老孙硕士(1975年,三秋日月7日末日年7日,大河 (湖村東山田市) (田田田) (田田工) (田田 11. 1. 工能不同性量小规则计数与存货()。 机开槽公司工作的比较级 一张,例如2.14.5.45.4.6.6

(戸上京第一の室典--「選択集」--北学ばつ)

SHOREST WINDSHIPS

AA STE SEE THE CHARLES STREET

WOLF ARRIVATOR HARAS



浄土宗第一の聖典―『選択集』―を学ぼう

・『選択集の研究 註疏篇』(三康図書館請求記号: ラレ 3-883)

石井教道(1886-1962)師 著 誠文堂新光社、1945(昭和 20)年

本書は、元大正大学教授・石井師のライフワークである『選択集』研究三部作(総論篇、講述篇、註疏篇)の一つ。『選択集』の註釈書を中心に、『選択集』への謗難書も含め、総数521部を網羅し、これを鎌倉期35部、吉野室町期24部、江戸期347部、明治期89部、大正昭和期26部の5期に分け、各期内を宗派別に並べて、それぞれの著作の概要について整理している。付録として、選択集未解題註疏目録、研究論文一覧、選択集年表、書名人名索引を収録している。

俗に「5000余部の大蔵経」と呼ばれる中、これほど多くの註釈書・謗難書が撰述された仏典は皆無であろう。法然上人による浄土立教開宗の宣言書である『選択集』の撰述が、仏教の革命的転換として、いかに大きな衝撃を与えたのかをあらためて知ることができる。ちなみに、本書の刊行日は、第二次世界大戦終戦の5日前である。本書の紙質は決して良いとは言えず、その出版がいかに困難なものであったかをひと目で知ることができる。ただただ石井師の偏依法然への思いに敬服するばかりである。

・『選択集講義』(三康図書館請求記号:クテ 3-352 ニ)

石井教道(1886-1962)師 著 仏教聖典講義刊行会、1936(昭和11)年

本書は、元大正大学教授・石井師のライフワークである『選択集』研究三部作(総論篇、講述篇、註疏篇)の一つで、講述篇にあたる。そもそも、「大蔵経講座」第16巻として昭和10年(1935)2月に上巻、同11年12月に下巻が東方書院より刊行され、さらに、昭和11年7月、「仏教聖典講義大系」第17巻として仏教聖典講義刊行会から刊行(1巻1冊、誠文堂新光社)された『選択集講義』の増補訂正版である。第2刷(昭和42年[1967]5月)以降は平楽寺書店より刊行されている。

法然上人の署名が遺る当麻寺所蔵の元久元年(1204)写本を底本とし、『選択集』全文を原文・校異・和訳・講説・研究・註に分け、それぞれに詳細な考察を施している。とりわけ、『選択集』解釈上の相違につき、浄土宗の理解を中心に据えながらも、西山三派や真宗の解釈を紹介し、あるいは、三祖門下の解釈の相違にも言及が及んでおり、その精緻な考察は他の註釈書を圧倒している。これは言うまでもなく、上記『選択集の研究 註疏篇』編集という地道にして膨大な作業の賜物に他ならない。石井師による念仏信仰への篤い情熱がほとばしる書である。

(林田康順)